

## HONDA FORZA 機械曲R-77J サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

### 取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

**▲危険** 意ると怪我につながる注意事項を示してあります。

**▲注意** 意ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。

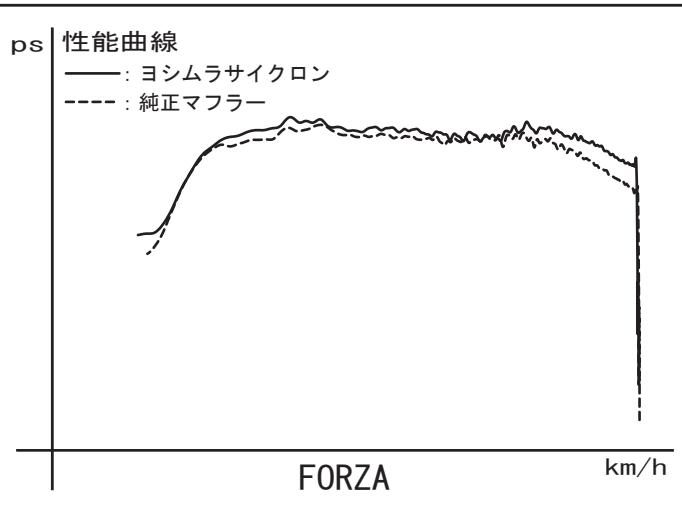
**参考** スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

製品情報ページ



### 1. 適応車種及び諸元表

車名	HONDA FORZA	
車両型式	2BK-MF15	
エンジン型式	MF15E	
認証番号	JMCA1021001197	
サイクロン型式	H45FS77C1	
素材	SUS304 / Ti	
品番	サテンフィニッシュサイレンサー : 110A-45F-5130 メタルマジックサイレンサー : 110A-45F-5120 チタンブルーサイレンサー : 110A-45F-5180B	
重量	純正マフラー : 6.7 kg サテンフィニッシュサイクロン : 4.0 kg メタルマジックサイクロン : 4.0 kg チタンブルーサイクロン : 3.8 kg	

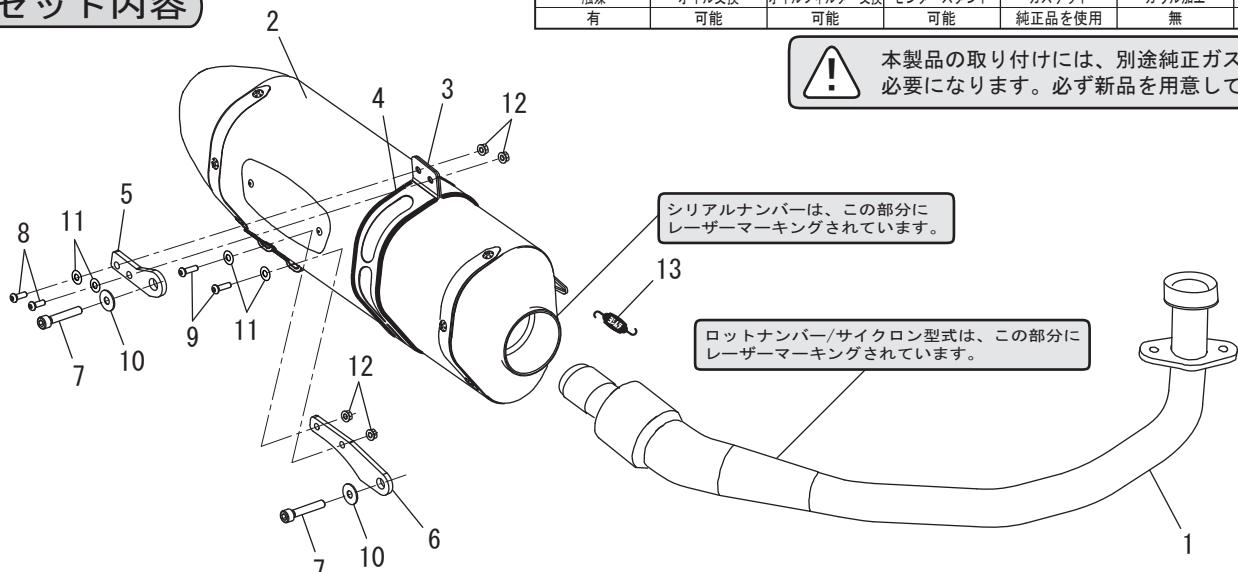


### 2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カワル加工	サイレンサーリメイク
有	可能	可能	可能	純正品を使用	無	可能



本製品の取り付けには、別途純正ガスケットが必要になります。必ず新品を用意して下さい。



NO.	品名	数	品番	NO.	品名	数	品番
1	エキゾーストパイプ	1	111-45F-5100	7	キャップボルトM10×35 P1.25	2	800-210-5035
2	サイレンサー(サテンフィニッシュカバー)	1	139-45F-5130	8	ボタンボルトM6×15	2	803-206-4015
	サイレンサー(メタルマジックカバー)		139-45F-5120	9	ボタンボルトM6×20	2	803-206-4020
	サイレンサー(チタンブルーカバー)		139-45F-5180B	10	平ワッシャM10×22	2	812-110-2216
3	サイレンサーバンド	1	162-38R-H500	11	SUSワッシャM6×13	4	812-206-1310
4	サイレンサーバンド用スペーサーラバー	1	896-016-0835	12	フランジナットM6	4	823-006-1000
5	サイレンサーステー(アッパー)	1	161-45F-0300	13	マフラーープリング(フローティングタイプ)	1	118-001-2000
6	サイレンサーステー(ロー)	1	161-45F-0310	※	スプリング取付工具	1	100-000-0000

### 3. 取付方法

⚠注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。  
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。  
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. セット内容を確認して下さい。

2. メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、車両をセンタースタンドで立たせてから、車体等を損傷しない様に注意して純正エキゾーストパイププロテクターを取り外して下さい。

次に、純正マフラーに付いているO2センサーのカプラーホースを抜いて、O2センサーごと純正マフラーを車両から取り外して下さい。取り外した純正ボルト、ナット、ハーネスクランプは本製品取り付けの際に使用します。  
(FIG. 1参照)



FIG. 1

3. メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、純正イグニッションコイルカバーを取り外して下さい。  
次に、O2センサーのケーブルをまとめているテープを外し、カプラーホースをステーから取り外して下さい。  
(FIG. 2参照)

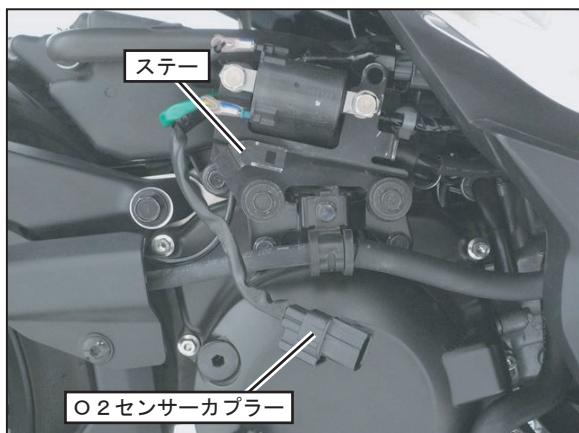


FIG. 2

4. 純正マフラーからO2センサーを取り外し、①エキゾーストパイプに取り付けて下さい。 (FIG. 3参照)

⚠注意 規定トルク O2センサー : 25 Nm

⚠注意 純正エキゾーストパイプに取り付けられているO2センサーは衝撃を与えると故障します。取り外しの際は十分に注意し、外したセンサーはウエス等で保護して下さい。

5. 純正エキゾーストガスケットを新品に交換し、手順4で用意した①エキゾーストパイプをエンジンの排気ポート部に純正ナットを使用して仮締めして下さい。  
(FIG. 4, 5参照)

⚠注意 ガスケットは必ずメーカー純正品を使用して下さい。

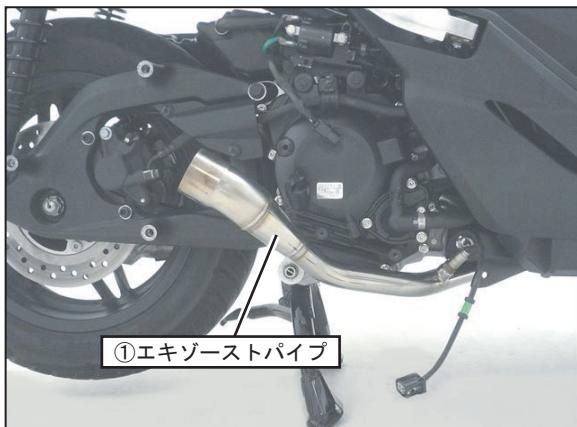


FIG. 4

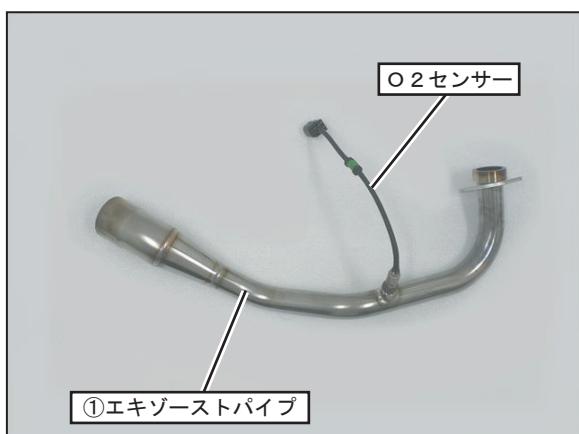


FIG. 3

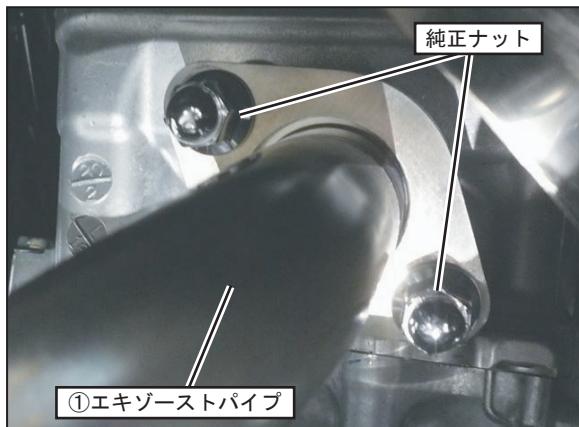


FIG. 5

6. ②サイレンサーに⑥サイレンサーステー(ロアー)を⑨ボタンボルトM6×20、⑪SUSワッシャM6×13、⑫フランジナットM6を使用して仮締めして下さい。(FIG. 6, 7参照)

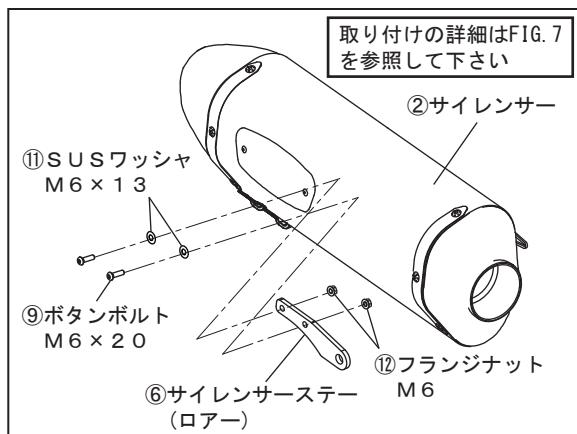


FIG. 6

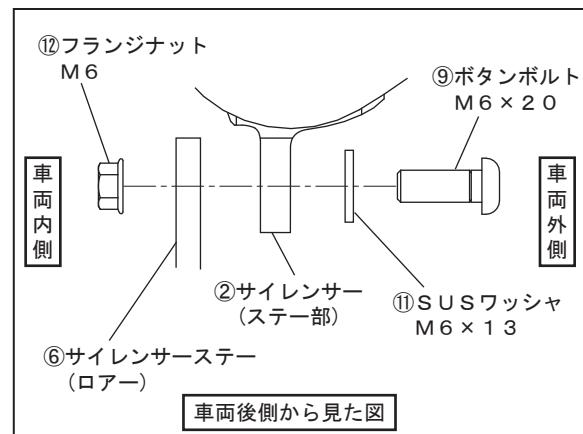


FIG. 7

7. ③サイレンサーバンドに④サイレンサーバンド用スペーサーラバーを取り付けて下さい。

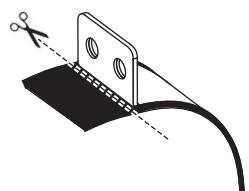
次に、③サイレンサーバンドを②サイレンサーに通し、⑧ボタンボルトM6×15、⑪SUSワッシャM6×13、⑫フランジナットM6を使用して、サイレンサーかバー前端から115mmの位置で⑤サイレンサーステー(アッパー)を仮締めして下さい。(FIG. 8, 9参照)

**△注意** サイレンサーステーの取り付け位置、取り付け向きに注意して下さい。  
間違えた取り付けのまま走行すると、サイレンサーバンドが破損する恐れがあります。

**参考** ※サイレンサーバンドにバンド用スペーサーラバーを取り付ける際は、バンド両側の合せ目までラバーが届く向きに取り付けて下さい。

取り付け後、バンドの合せ目部分からはみ出したラバーは、はさみ等で切り取って下さい。

※車両に取り付ける際にサイレンサーバンドの位置を調整するので、この時点ではバンドを本締めしないで下さい。



**△注意** ※サイレンサーに対してバンドを斜めに取り付けすると、バンドが破損する恐れがあります。

※バンドを仮締めする前に、サイレンサーとバンドの間に隙間が無い事を確認して下さい。

隙間がある状態でバンドを締めると、サイレンサーのカバーが変形する恐れがあります。

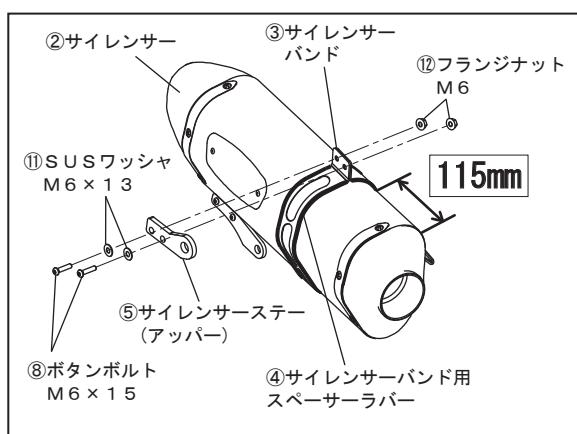


FIG. 8

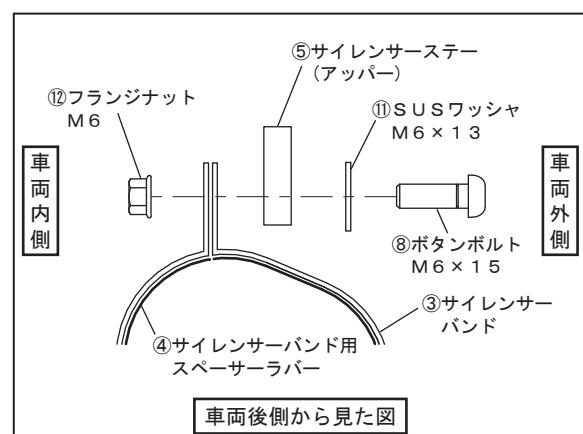


FIG. 9

8. ②サイレンサーを①エキゾーストパイプに取り付け、⑥サイレンサーステー(ロアー)を⑦キャップボルトM10×35P1.25、⑩平ワッシャM10×22を使用してサイレンサー固定部Xに仮締めして下さい。

次に、⑬マフラーースプリング(フローティングミディアム)をスプリング取付工具を使用して取り付けて下さい。(FIG. 10, 次ページFIG. 11, 12参照)

**△危険** スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。(怪我をする恐れがあります)

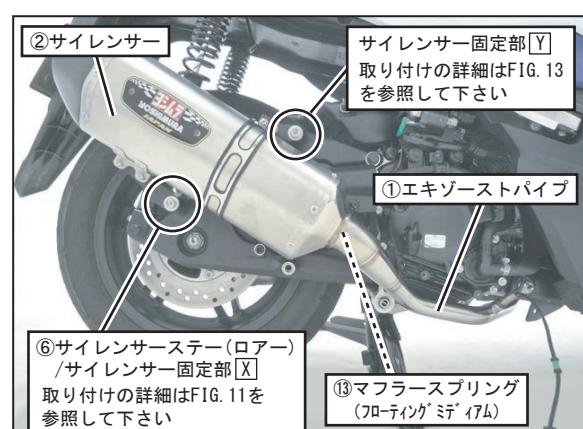
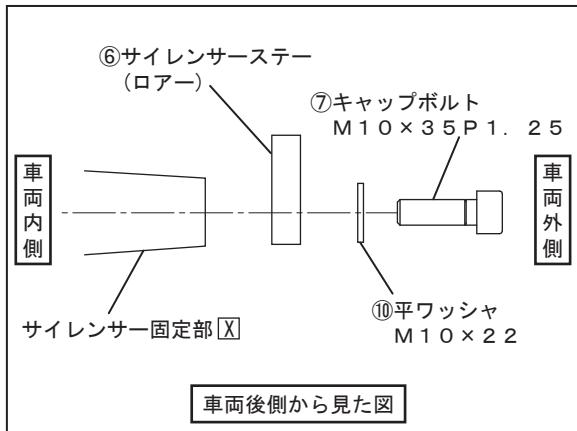


FIG. 10



F I G. 1 1

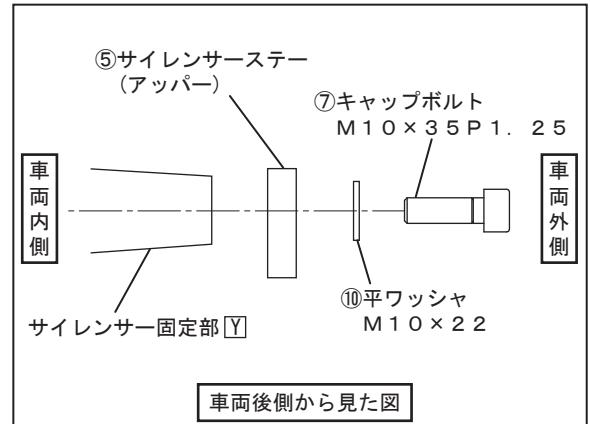


F I G. 1 2

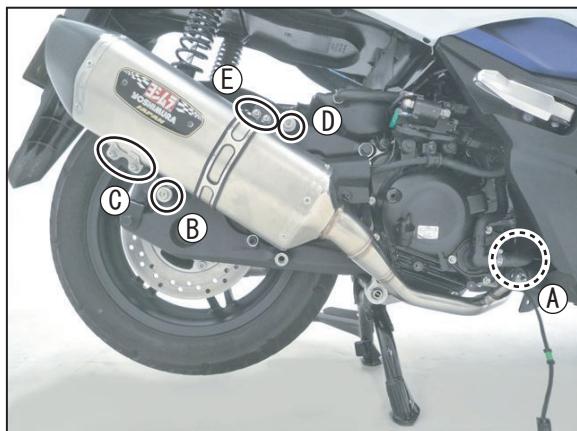
9. ③サイレンサーバンドの位置を調整して、⑤サイレンサーステー（アッパー）を⑦キャップボルトM10×35P1.25、⑩平ワッシャM10×22を使用してサイレンサー固定部④に仮締めして下さい。  
(F I G. 10, 13参照)

10. 車両後方から見てサイレンサーの傾きやマフラーと車両のクリアランスを調整し、仮締めしたボルト、ナットをエキゾーストパイプ→サイレンサー固定部④→サイレンサーステー→サイレンサー固定部④→サイレンサーバンドの順に、規定トルクで締め付けて下さい。  
(F I G. 14, 15参照)

⚠注意	規定トルク	Ⓐエキゾーストパイプ(フランジ) : 15 Nm
		Ⓑサイレンサー固定部④ : 28 Nm
		Ⓒサイレンサーステー : 10 Nm
		Ⓓサイレンサー固定部④ : 28 Nm
		Ⓔサイレンサーバンド : 10 Nm



F I G. 1 3



F I G. 1 5



F I G. 1 4

11. マフラーと車両が干渉していない事を確認して下さい。  
干渉している場合はエキゾーストパイプ、サイレンサーステーを留めるボルト・ナットを緩め、干渉しない位置に再度調整して下さい。  
(F I G. 16参照)

⚠注意	※エキゾーストパイプの位置調整をする際は、エキゾーストパイプに取り付けられているO2センサーの取り扱いと、O2センサーのケーブルの断線に注意して下さい。O2センサーは衝撃を与えると故障します。
-----	--



F I G. 1 6

12. O2センサーのケーブルをFIG. 17, 18を参照して、ケーブルに負荷のかからない様に配線し、純正ハーネスクランプを使用して固定して下さい。  
次に、手順3で取り外した純正イグニッションコイルカバーを取り付けて下さい。  
(FIG. 17, 18, 19参照)

⚠注意 ※O2センサーのケーブルを配線する際は、エキゾーストパイプに取り付けられているO2センサーの取り扱いと、O2センサーのケーブルの断線に注意して下さい。O2センサーは衝撃を与えると故障します。

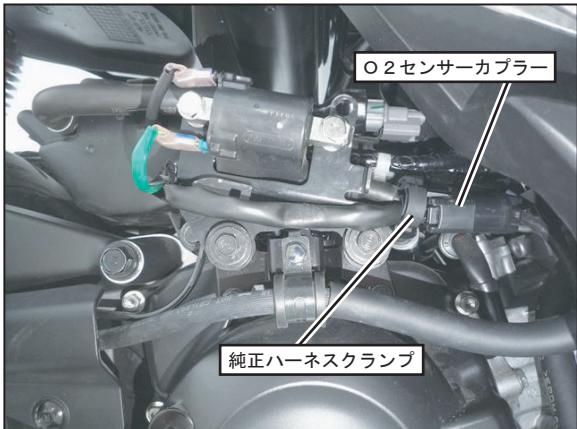


FIG. 18

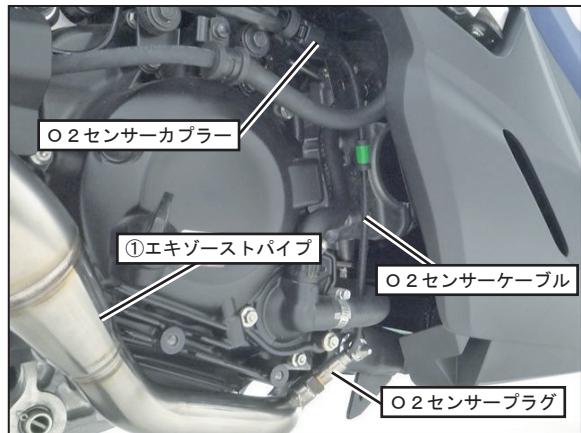


FIG. 17

13. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

⚠注意 ※メタルマジックカバーやエンブレムの色落ちの原因になりますので、中性洗剤以外は使用しないで下さい。

14. 手順2で取り外した純正エキゾーストパイププロテクターを取り付けて下さい。 (FIG. 20参照)

15. 暖気運転を行なって排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。



FIG. 19



FIG. 20



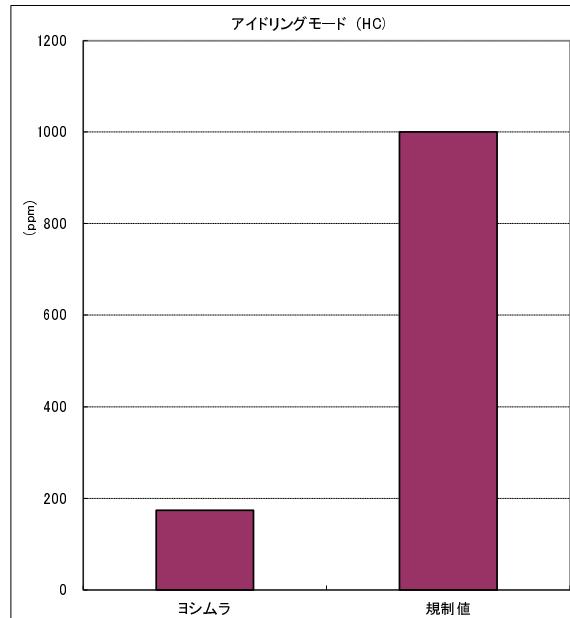
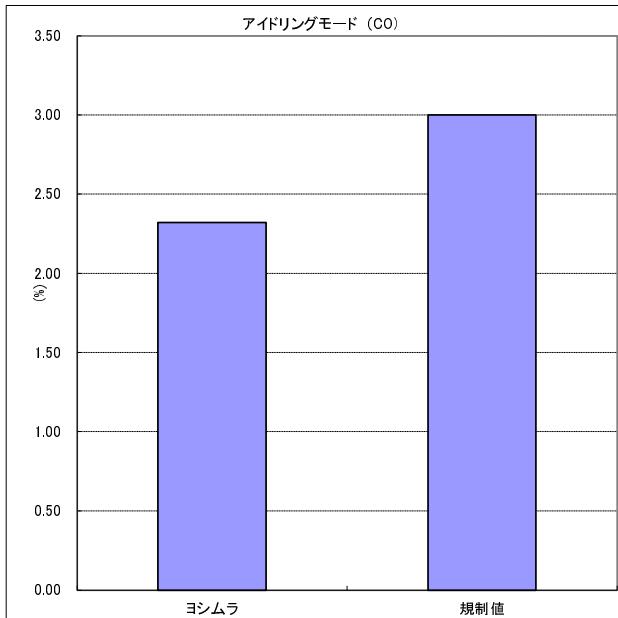
HONDA FORZA 機械曲R-77J サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

## 排気ガス、騒音データ表

### ○排ガス測定結果表

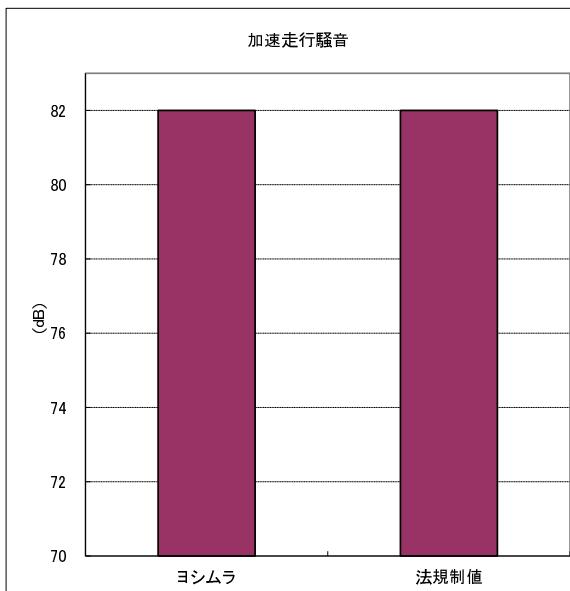
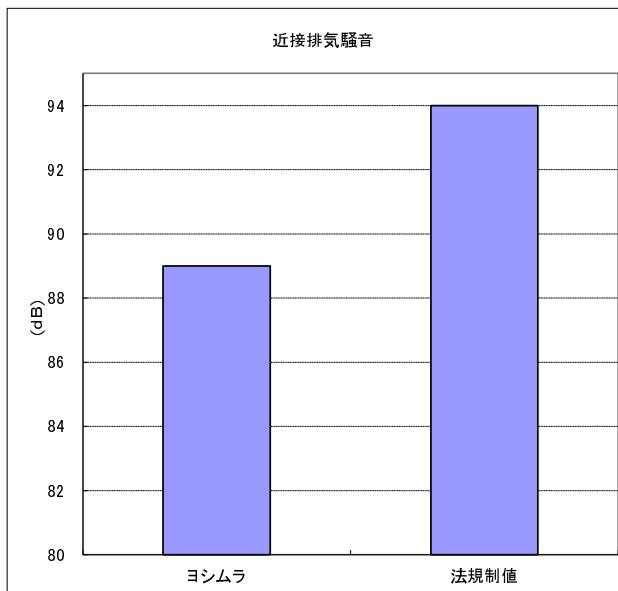
#### アイドリングモード測定

	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(%)	2.32	3.00
炭化水素HC(ppm)	174	1000



### ○騒音測定結果表

	ヨシムラ	法規制値
近接排気騒音(dB)	89	94
加速走行騒音(dB)	82	82



## !**重要**

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのマフラーホットラインまでご連絡下さい。

## !**危険**

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。

※エンジン停止時に空吹かしをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

## !**注意**

※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。

※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

### ●キャタライズドサイクロンについて

※本製品はマフラー内部に触媒を搭載した”キャタライズドサイクロン”です。環境問題を考え、排出ガスを低減しつつ従来のDSCサイレンサーと同等の性能を発揮する環境型高性能マフラーです。

### ●ヨシムラサイクロンのメンテナンス

※走行中アフターファイアが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。

※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行い、マフラー各部の点検（変形、キズ、車体との干渉等）を行って下さい。

※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。

※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

### ●2年保証について

※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から2年間の保証対象となります。

※登録方法につきましては右記のQRコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。

※使用過程で発生した商品の変色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。特に素材に鉄やアルミを使用した部分は、使用期間や走行距離にかかわらず錆が発生する場合があります。同様に塗装商品も使用期間や走行距離にかかわらず塗装剥がれが発生する場合があります。

長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となります、ヨシムラジャパンでのリメイク/再塗装サービスもご用意しております。詳しくはヨシムラジャパンホームページをご覧下さい。

※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

オンライン保証登録のご案内：<http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php>

保証登録のご案内



アフターサービスのご案内



### ●「政府認証マフラー」について

※本製品は、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「加速走行騒音」を測定して法規制値をクリアし、公的認証機関の試験に合格した「政府認証マフラー」です。

※詳しくは、ヨシムラジャパン、販売店又はJ M C A事務局までお問い合わせ下さい。

**(株)ヨシムラジャパン** ☎243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

マフラー/リメイクのご案内

・マフラー/リメイクのご案内



- ・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
- ・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせのご案内



お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。